

	<p>理工学部電気電子工学科</p>
DP	<p>電気電子工学科は、本学立学の精神と本学部人材養成目的に基づき、次の能力・意欲を身につけた学生に学士(工学)の学位を授与します。</p> <p>①社会の責任ある形成者として必要な教養と、英語を含むコミュニケーション力を有する。</p> <p>②電気回路、電子回路、電気磁気学、プログラミング等の電気電子工学の知識と、それらを活用して、社会での問題を発見し、解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を有する。</p> <p>③主体的に学び続け、学んだことを分かち合い、多様な人々と協力して、電気電子工学科が重視する理工系の科学・技術を用いて社会貢献する意欲を有する。</p>
CP	<p>電気電子工学科は、卒業認定・学位授与の方針に示す能力・意欲を身につけさせるため、教養教育(総合基礎部門)と専門教育(専門教育部門)からなる教育課程を体系的に編成し、実施します。</p> <p>①教養教育は、人文・社会科学、語学、体育等からなる。これらの科目の履修を通して、社会の責任ある形成者として必要な教養と、英語を含むコミュニケーション力を身につける。</p> <p>②専門教育は、数学、物理学、化学、技術者倫理等の理工学の共通科目と電気回路、電子回路、電気磁気学、プログラミング等の電気電子工学の科目からなる。講義・演習・実験等を適切に組み合わせたこれらの科目の履修を通して、電気電子工学の知識と、それらを活用して、社会での問題を発見し、解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を身につける。</p> <p>③演習・実験での少人数のグループワーク、集団討論や卒業研究での担当教員との討論、プレゼンテーション、さらにキャリア教育での多様な活動等を通して、主体的に学び続け、学んだことを分かち合い、多様な人々と協力して、電気電子工学科が重視する理工系の科学・技術を用いて社会貢献する意欲を身につける。</p> <p>④シラバスに示す厳格な成績評価と単位認定を行うとともに、修得単位数にもとづく個別指導を行うことにより、個々の学生の達成度に応じた学修を進めることができるようにする。</p>
AP	<p>電気電子工学科の卒業認定・学位授与の方針を理解し、高等学校等での学習を通して、次のような能力・意欲を身につけている人を受入れます。</p> <p>①一般選抜では、数学、理科および英語の高い基礎学力を有する。学校推薦型選抜・特別入学試験では、高等学校教育の内容を堅実に修得し、数学、理科および英語の基礎学力を有する。</p> <p>②数学、理科および英語の基礎学力を活用して、自ら問題を発見しその解決に向けて探求し、成果等を表現するための基本となる思考力・判断力・表現力等を有する。</p> <p>③電気電子工学科が重視する理工系の科学・技術に興味を持ち、主体性を持って多様な人々と協力して、理工系の科学・技術を用いて社会貢献する意欲を有する。</p>
アセスメント・ポリシー	<p>学科レベルでは、ディプロマポリシーの科目群ごとのGPAの数値に加えて、単位取得状況、学修行動調査、卒業時調査及び学生アンケートにより評価する。</p> <p>科目レベルでは、シラバスに記載してある方法で成績評価を行う。評価は、テストやレポートなど科目の内容に合わせた方法で実施する。</p> <p>卒業研究については、学科が定める評価基準に基づいて卒業論文等の成果を評価し、学科レベルでは、その集計値で評価する。</p>